

活力あふれる 住みよい長崎!



長崎市議会議員

井上重久 No.68 だより

令和5年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 石川 章孝 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



令和5年第2回長崎市議会定例会(2月20日)

長崎市の財政状況!

長崎市の財政状況は、市税は景気の回復や大型事業の効果から増加が見込まれるものの、地方交付税は人口減少の影響に伴う普通交付税の減少に加え、公債費の償還が令和6年度にピークを迎え、しばらくは厳しい財政運営が続くことが見込まれます。

一般会計歳入歳出予算は2,187億7千万円で、前年比20億6千万円の1.0%の増となっています。

このような中、将来にわたり持続可能な財政運営を行っていくために、新市庁舎への移転を契機に仕事の仕方を抜本的に変えるという意識のもと、デジタル化の推進による業務の

令和5年度の予算編成!

令和5年度の予算編成は、第五次総合計画に掲げた「めざす2030年の姿」の実現を意識しながらも、今年4月が市長及び市議会議員の改選期にあたることから、継続事業を中心とした骨格予算の考え方を基本としています。

新たに行う政策的な事業においても、緊急性を要する安全対策に係る事業、◆年度当初より実施しなければ

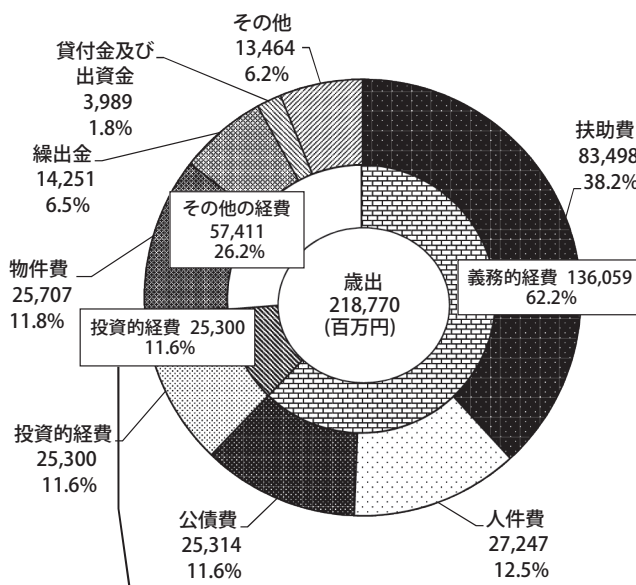
効率化や事業の適切な見直し、収入増対策など歳入・歳出両面で「戦略的な収支改善」に継続して取り組むことで、収支ギャップに対応するとしています。

市民生活に支障がある事業、◆国、県関係団体等との連携した実施が必要な事業などは、当初予算に計上されています。

昨年来、コロナ禍における原油価格・物価高騰による市民生活への影響が続く中、市民生活の負担軽減のための物価高騰対策をはじめ、国の第2次補正予算に伴う防災・減災、国土強靱化の推進など、速やかに実施していく必要があったことから、当初予算を待たずに1月の臨時議会や令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算でこれらの取り組みを拡充し、15ヶ月予算として取り組まれます。

長崎市議会議員 井上 重久

歳出の構成割合 性質別(R5一般会計予算) [単位: 百万円]



投資的経費の推移

区分	予算額 (百万円)	対前年度比
令和3年度 当初	35,264	▲1.1%
※14ヶ月	36,217	1.5%
令和4年度 当初	24,531	▲30.4%
※15ヶ月	26,657	▲24.4%
令和5年度 当初	25,300	3.1%
※15ヶ月	26,412	▲0.9%

※国の経済対策等に伴う13~15ヶ月ベースでの予算額



2023ランタンフェスティバル (1月22日 湊公園メイン会場)
 令和5年長崎市20歳のつどい (1月8日 出島メッセ長崎)
 令和5年消防出初式 (1月7日 出島メッセ長崎)
 福田中学校卒業証書授与式 (3月11日 福田中体育館)
 連合長崎・連合長崎地協総決起集会 (3月11日 旧県庁跡地広場)
 海員組合長崎支部政策申し入れ (2月7日 新庁舎会議室)

活動の備忘録 1月~3月

総務委員会報告要旨(3月1日~3月9日)

★個人住民税課税システム整備費 ……2億934万4千円

地方公共団体の情報システムの標準化・共通化に伴い、個人住民税課税システムにおいて、標準仕様に基づくシステムの移行を行う。(R7年1月から本格導入予定)

◆消防ポンプ自動車整備費ほか ……8,030万円

現在配置している老朽化した消防車両及び機器の代替更新と併せて、消防活動に必要な簡易防火水槽を購入するもの。

◆ふれあいセンター施設整備事業費 ……6,920万円

木鉢地区・晴海台地区ふれあいセンターなどの利用環境の向上を図るため、設備等の機能強化や維持補修を行うもの。

★市庁舎本館・議会棟解体 ……3億8,190万円

新市庁舎の建設に伴い、不要となる旧市庁舎のうち、本館・議会棟を解体する。

総事業費…5億4,552万円
 事業期間…R4~R6

総務委員会審査状況
 旧市役所本館等解体へ

ご相談はお気軽に!

長崎市議会議員 **井上重久**

自 宅 長崎市大浜町408 ☎865-3553
 生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎828-7422
<http://inoueshigehisa.net/>

井上重久ホームページはこちらから

▼今期限りで勇退する田上市長は、最後となる議会の閉会挨拶で4期16年間、歴史ある長崎市のかじを取り、前進させる重責を果たすべき微力ながら全力で取り組んだ。

人口減対策などが道半ばで、長崎の進化は途上にあるとし、成果につながるための基盤づくりは徐々に形になっている。いかに成果に結び付けられるかが大事と挨拶し、議会や市民、職員らに感謝を述べた。

▼今期4年間の議員活動は、新型コロナの大流行で市民生活、市民経済に大きな影響を受けた。そのような中、長崎市恐竜博物館の開館、長崎出島メッセのオープン、西九州新幹線の開通など、様々な市民の声に議論を尽くしてきた。

改選を迎える中、市議会議員選挙の投票日は4月23日、「活力あふれる住みよい長崎!」に改めてチャレンジする。

編集後記

2023年度長崎市一般会計予算の主な事業

※予算額は1万円単位を四捨五入

項目	事業名	予算案額
新市庁舎 関連	新庁舎の消防計画に係る維持管理費	4億5,134万円
	★市庁舎本館・議会議棟解体	3億8,190万円
	庁内ネットワーク運営費	4億141万円
長崎駅周辺 幸町地区	JR長崎本線連続立体交差事業費	3億8,180万円
	土地区画整理事業(長崎駅周辺)	14億6,040万円
	優良建築物等整備事業費(幸町地区)	33億1,270万円
企業誘致	新産業・起業チャレンジ促進費	2,253万円
	企業立地推進費(企業立地奨励金)	2億6,186万円
	若年者雇用促進費	2,450万円
農林・水産	担い手農家支援施設整備補助金	3,471万円
	有害鳥獣対策費	1億1,239万円
	経営構造改善事業費補助金(漁港等整備)	6,257万円
環境	再生可能エネルギー活用推進費	2,030万円
	地球温暖化対策市民運動推進費	2,556万円
住宅	資源ごみ処理費	4億8,026万円
	既設公営住宅改善事業費	9億5,770万円
	ながさき住みよ家リフォーム補助金	8,980万円
子育て	住宅性能向上リフォーム補助金	6,450万円
	子育て支援センター運営費	1億424万円
教育	民間認定こども園整備補助金	4億4,656万円
	教育ICT推進費(小中高学校)	3億245万円
文化財	国際理解教育推進費	2億693万円
	伝統的建造物群保存整備	3億4,201万円
まちづくり	重要文化財旧長崎英国領事館整備	3億1,340万円
	重要文化財旧オルト住宅保存修理	2億890万円
	第12次配水施設整備事業	22億円
その他	★盛土等災害防止調査費	2億5,474万円
	★盛土等災害防止調査費	6,000万円
	コミュニティバス運行費	1億3,723万円
	ながさきエルカム推進費	7,633万円
	中部茂里町流量調整池建設事業	6億7,493万円
	新型コロナウイルス感染症対策費	17億4,288万円
	給食食材等調達費	15億341万円
	定期予防接種費	9億5,339万円
	シーボルト来日200周年記念事業費	2,016万円
	遠藤周作生誕100周年記念事業費	2,646万円

(★は新規)

◆教育ICT推進費(小・中・高)：3億244万7千円
Society5.0時代を生きる子どもたちが、主体的・創造的に変化の激しい時代を生き抜くために必要となる情報活用能力をしっかりと身に付けられるよう環境整備や学習支援等を行う。

◆観光地域づくり推進費
：2億9,392万6千円
長崎市観光・MIC戦略の目標達成のためDMOにて実施し、長崎市DMO事業計画に沿った観光地域



3年振りに長崎に寄港した客船(シルバー・ミュージ)

◆納付書のキャッシュレス決済等推進事業
づくりに係る取り組みについて支援する。

◆新型コロナウイルス感染症対策費
：17億4,287万6千円
市が発行する約300種類の納付書のうち、キャッシュレス決済やコンビニ払いができるものは、市税、国民健康保険税、市営住宅家賃や水道料金など、10種類程度。市民の利便性向上を図るため、原則として全ての納付書について、キャッシュレス決済やコンビニエンスストアでの納付を行うための環境を整備する。

◆子育て支援センター整備費
：5,000万円
子育て支援施設では、「丸尾・西泊・福田区域」をカバーする子育て支援センターをみなと坂2丁目に整備する。

◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のほか、陽性者が安心して療養できるように、新型コロナウイルス感染症にかかる検査等の実施体制や相談体制を整えるとともに、陽性者に対して適切な医療等を提供する。



勇退する市長・議員へ花束贈呈(3月15日)

令和5年第2回定例会(2月議会)開催!

一般会計当初予算2,187億7千万円、69の議案を可決・同意!



◆優良建築物等整備事業費
幸町地区
：33億1,270万円
(株)ジャパネットホールディングスが施行する優良

◆公共施設等のLED化
：2億5,474万1千円
公共施設等の照明を消費電力が少ないLEDに転換し、省エネルギー化を図り、二酸化炭素排出の削減につなげるもの。

◆都市構造再編事業費
大黒町恵美須町線
：5,810万円
長崎駅周辺の交通環境の改善及び歩行者の安全確保を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。



一般会計当初予算に対する賛成討論(3月15日)

◆都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費
：2億1,000万円
長崎県が施行する都市計画道路(滑石町線、長崎時津縦貫線)の整備に対し、地元負担金を支出するもの。

◆公共交通安全利用促進事業費
：2億7,510万円
エネルギー価格等の高騰による市民の負担軽減を図ると共に、公共交通利用者の新たな需要の掘り起こしと昼間の利用喚起を図り、公共交通ネットワークの維持・確保につなげるため、バス、路面電車事業者が実施する運賃無料デー、及び昼間定期券の割引を支援するもの。

◆新庁舎の消防計画に係る取組(庁舎維持管理費)
：4億5,133万7千円
庁舎の光熱水費、電信電話料、警備や清掃等の委託料、家賃借上料など、庁舎の維持管理を行う。

◆都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費
：2億1,000万円
長崎県が施行する都市計画道路(滑石町線、長崎時津縦貫線)の整備に対し、地元負担金を支出するもの。

◆公共交通安全利用促進事業費
：2億7,510万円
エネルギー価格等の高騰による市民の負担軽減を図ると共に、公共交通利用者の新たな需要の掘り起こしと昼間の利用喚起を図り、公共交通ネットワークの維持・確保につなげるため、バス、路面電車事業者が実施する運賃無料デー、及び昼間定期券の割引を支援するもの。

◆公共交通安全利用促進事業費
：2億7,510万円
エネルギー価格等の高騰による市民の負担軽減を図ると共に、公共交通利用者の新たな需要の掘り起こしと昼間の利用喚起を図り、公共交通ネットワークの維持・確保につなげるため、バス、路面電車事業者が実施する運賃無料デー、及び昼間定期券の割引を支援するもの。

財源・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(原油価格・物価高騰対応分)

令和5年第2回長崎市議会定例会は、2月20日から3月15日までの24日間の日程で開催された。2023年度一般会計当初予算は、歳入歳出2,187億7千万円で、条例改正など計67議案を可決、同意して閉会した。今回の当初予算は「骨格予算」で、新東工場建設事業及び優良建築物等整備事業(幸町地区)など大型事業に伴い、投資的経費が増えたことなどを受け、過去3番目に大きい予算規模となっている。

条例改正では、老朽危険空家等を除去した土地に係る納税義務者の固定資産税の一部改正、幼保連携型認定こども園の学級編成、職員、設備及び運営に関する基準の一部改正など。工事の請負契約の締結について(長崎市本庁舎ほか解体工事)など可決した。

削減を図るとともに、地域住民への脱炭素社会の実現に向けた意識の醸成を図るため、電気自動車5台を購入するもの。

◆新庁舎の消防計画に係る取組(庁舎維持管理費)
：4億5,133万7千円
庁舎の光熱水費、電信電話料、警備や清掃等の委託料、家賃借上料など、庁舎の維持管理を行う。

◆都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費
：2億1,000万円
長崎県が施行する都市計画道路(滑石町線、長崎時津縦貫線)の整備に対し、地元負担金を支出するもの。



大黒町恵美須町線(まるみつパチンコ跡地)